

特長と利点

- 液体あるいはスプレー塗布
- 迅速かつ容易に使える
- 非金属表面の活性化、および活性度の低い表面の活性化
- 接着面のギャップの影響を改善

概要

パーマボンド表面活性剤 A905 は、パーマボンド製の嫌気性接着剤やシーリング剤と併せて使う製品です。

A905 は、嫌気性接着剤/シーラントを非金属表面でも使用するために設計されています。硬化速度を加速するので、多少よごれた表面での接着性を向上させ、大きな隙間の接着時間を短くします。

硬化前の物理的特性

| | |
|------|----------|
| 色相 | 緑色 |
| 粘度 | 0.7mPa·s |
| 発火点 | -4°C |
| 沸点 | 45~100°C |
| 比重 | 0.7 |
| 蒸発率※ | 4.3※ |

※ ブチルアセテートの蒸発率を 1 とします。

保存条件

| | |
|--------------------------|--------|
| 保存温度 | 5~25°C |
| 保存期間 (出荷時のボトルで未開封が条件) | 12ヶ月 |

補足情報

ご使用になる物質や材料は、無害であるかどうかに関わらず、しかるべき産業安全衛生の基本に従ったお取扱にご留意ください。

ご使用に際して

- 1) 接着面は、接着前に清浄にして乾燥させ、グリースを除去してください。
- 2) パーマボンド A905 は、きれいな布やブラシで塗るか、スプレーで吹きかける、あるいは浸し塗りをしてください。
- 3) A905 を塗布して蒸発させた後、嫌気性接着剤/シーラントは A905 を塗っていない方の接着面に塗布するようにしてください。
- 4) 硬化時間は被接着材料と接着剤の組み合わせに依存します。
- 5) 最大接着強度は、23°Cで24時間です。
- 6) パーマボンド A905 は、プラスチックへの悪影響を最小限にして性能を最大限にするよう調製されていますが、ご使用の前には必ず実際の素材で接着試験を行って下さい。

※ ご注意: パーマボンド A905 は、嫌気性接着剤やシーリング剤と混ぜて使用しないでください。

本データシート記載の内容は Permabond 社の実験室で得られたものであり、実際の使用条件において保証するものではありません。使用国や地域で定められている法令等は使用者の責任で遵守してください。

【輸入元・販売元・問合せ先】

FineSensing

ファインセンシング株式会社

〒273-0025 千葉県船橋市印内町568-1-3

TEL: 047-495-9120 FAX: 047-495-9121

URL: <http://finesensing.com>

カタログの内容は予告無く変更されることがあります。

FSJA905 Global TDS Revision 3.0